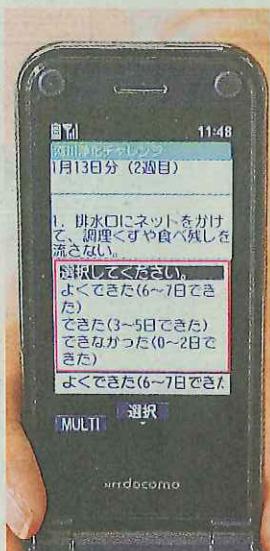


芦田川の水質改善に取り組む官民連携組織「芦田川環境マネジメントセンター」(福山市西町)などは11月の1カ月間、福山、府中市の流域を対象とした河川浄化社会実験を行う。5回目の今年はインターネットに設ける専用サイトで、実践に応じてポイントを“ゲット”していくゲーム感覚の実験になっており、同センターは参加を呼び掛けている。(村上達也)

福山、府中 来月社会実験

芦田川環境マネジメントセンターが開設する携帯サイトのサンプル



素要求量などの削減率が表示される。また入力のたびにポイントが加算され、登録者の中での順位も分かる。

登録は同センターのホームページ(HP)や市庁舎の広報紙11月号に掲載されるQRコードから行

専用サイト開設 実践応じポイント

市、国土交通省福山河川国道事務所が連携して2007年から毎年企画。専用サイトは11月から、パソコンからでも携帯電話からでも利用が可能。登録者は期間中、排水口にネットをかけて調理くずや食べ残しを流さない▽汚れのひどい鍋や食器類は拭き取る▽食用油は直接流さないなど

11月を「河川浄化チャレンジ月間」と名付け、公共下水道の整備が遅れている支流の高屋川流域、瀬戸川流域を主な対象に地域住民の協力で実施している。今年の対象エリアは約6万8千世帯が居住しており、過去最大規模。専用サイトは11月から、パソコンからでも携帯電話からでも利用が可能。登録者は期間中、排水口にネットをかけて調理くずや食べ残しを流さない▽汚れのひどい鍋や食器類は拭き取る▽食用油は直接流さないなど

ゲーム感覚で 芦田川浄化

1週間ごとに、達成度の3段階評価を入力する。水質汚濁の指標であるBOD(生物化学的酸素要求量)などの削減率が表示される。また入力のたびにポイントが加算され、登録者の中での順位も分かる。

登録は同センターのホームページ(HP)や市庁舎の広報紙11月号に掲載されるQRコードから行

う。登録無料。期間中でれば途中からでも参加できる。

実験の成果を把握するため、実験前の10月26、27日と期間中の11月16、17日に水質を調査。比較

の結果は来年2月にHP

などで公表する。

芦田川の水質は中国地方の1級河川で38年連續

でワースト。同センター

の田中宏行会長は「過去4年間で着実に成果が表

れている。楽しみながら

水質浄化に取り組むこと

で芦田川の現状を理解し

てもみたい」と話して

いる。問い合わせは同セ

ンターネット事務局(084-920-8777)。